

2020. 9

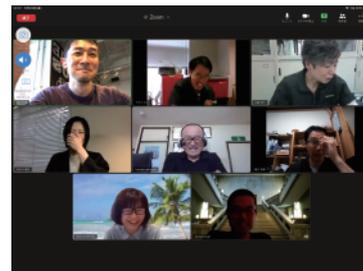
事務局 (地独) 京都市産業技術研究所 デザインチーム (担当:比嘉, 竹浪, 木戸)
kyotonokogei@tc-kyoto.or.jp
〒600-8815 京都市下京区中堂寺粟田町91
TEL:075-326-6100(代表) FAX:075-326-6170(事務局)

No.21 京都工芸研究会便り

1. 事業企画チーム, 活動開始! 5/29(金), 8/20(木)

■事業企画チームは5月から活動開始!

事業企画チームでは、5月29日(金)と8月20日(木)にオンライン会議サービス「zoom」を用いてネット会議を開催しました。工芸研究会としては新たな取り組みでしたが、皆様スムーズにアクセスしてくださいました(事務局のほうに馴れずにバタバタしてしまいました……)。今後も3密を防ぐためにオンラインでの会合は増えると思います。また、「コロナ共生時代」を機に、zoomだけでなく便利なオンラインサービスが増えております。正直に言うと事務局も慣れていないのですが、そうも言っていただけませんね。これらをどう使いこなすかが、新しい時代のものづくりのカギとなるかもしれません。オンライン会議はやってみたいけどまだどうすればいいのかわからないという方は事務局もお手伝いしますので、お気軽にご連絡ください。



zoom による第1回ミーティング(5/29)



新メンバー(順不同)

細垣礼子(竹工芸)
三浦佳南(ヒロミ・アート 七宝)
辻朋子(辻鋳金具製作所 金属工芸)
松田浩佑(鋳屋松田 金属工芸)
谷口哲也(陶泉窯 陶芸)

■今年度の事業企画チーム体制について

昨年度事業のうち、2月26日(水)に予定していたトークイベント「工芸な人々」がコロナウイルスの影響から、残念ながら延期となってしまいました。その再企画と今年度以降の新規事業の策定が望まれる中、事業企画チームの現メンバーが任期2年で交代する時期とも重なり、コミュニケーションがとりづらくなることが予想されました。全員交代はご負担も大きいことから、2019年度メンバーが5名の新メンバーをサポートするという体制でこの難局を乗り越えようとしております。コロナに挫けずに有意義な事業を企画していきますので、応援よろしくをお願いします。

2. 令和元年度総会(書面審議) 6月16日(火)~29日(月)

新型コロナ感染防止と皆様の安全確保の観点から、令和2年度の総会は、郵送による「書面審議」といたしました。昨年度の事業・決算報告、本年度の事業計画・会計予算案をご審議いただき、すべて承認されました(以下、参照)。

昨年度は事業企画チームを中心に、トークイベント「工芸な人々」や産地見学会(鯖江市)、月1回の竹編組勉強会、見学会を実施しました。産技研の事業である漆工コース(伝統産業技術後継者育成研修)後援、「京都工芸研究会便り」発行など、定例行事もしっかりと実施することができました。

今年度はコロナ禍による様々な影響が懸念され例年通りの事業実施は厳しいという判断から、今年度限定で会費を50%減免とさせていただきました。今年度事業はコロナ共生の時代が到来していることを前提に、オンライン技術も併用しながら企画を進めたいと考えております。皆様からも活動へのご提言などぜひお寄せください。

引き続き、どうぞよろしくお願いいたします。

令和2年度 総会 書面審議 結果

議案	承認	不承認
【第1号議案】 令和元年度事業報告	83	0
【第2号議案】 令和元年度決算報告・監査報告	83	0
【第3号議案】 令和2年度事業計画(案)	82	1
【第4号議案】 令和2年度予算(案)	83	0

会員総数83のうち、返信された書面審議の返信が44、未提出は39。未提出は委員長一任とし承認と確認させていただきました。これにより、過半数を占めましたので、総会は成立となりました。

3. 産技研の事業を2つご紹介します。

■3密に気をつけて進めています。

漆工応用コース(伝統産業技術後継者育成研修)

伝統産業技術後継者育成研修・漆工応用コース(工芸研究会が後援)を開催しています。今年度は京蒔絵を学びますが、研修生と講師の安全確保を第一にしながら3密にならないよう進めています。5名の研修生が、棗、夫婦椀などの器を課題に自らのデザインで京蒔絵による作品を仕上げていきます。手仕事の技術実習とともに、デザインチームでは「製品開発手法」のカリキュラムを担当しています。製品コンセプト作成からアイデア出しの実習の他、造形工程の一部に3DCADソフトを使用するなど、今後伝統産業にもデジタル技術が導入されることを見据えた指導をしています。



左上:蒔絵の実習



右下:クラウドファンディング分析

■今年度はオンライン配信で開催しました。 京都ラボフェス@産技研Web 8/11(火)より発信



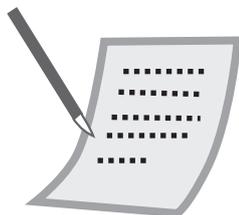
産技研の8研究チームがそれぞれの研究対象である技術や素材をわかりやすくご紹介する動画を配信しました。親子で楽しめる内容で夏休みの宿題にも活用いただけることがコンセプト!動画配信は産技研としても初めての取り組みで、職員もあれこれ苦心しつつも楽しみながら動画作成しました。動画は以下(産技研ウェブサイト)から引き続きご覧いただけます。▶<http://tc-kyoto.or.jp/Labofes.html>

4. 【予告】WEB会議システム等(IT技術)活用に関するアンケート調査について

今後、コロナ共生時代を迎えるにあたり、事務局から会員の皆様へ情報発信する方法の一つとしてWEB会議システムなどのIT技術活用を検討していきたいと考えています。(事業企画チームもzoomなどのウェブ会議ツールを利用中)。

産技研では「WEB会議システム等(IT技術)活用に関するアンケート」を実施しますので、皆様の現状でのIT技術の利用状況をぜひ教えてください。研究会や産技研の事業へ多くの方に参加いただける手法を探っています。

アンケートは9月上旬にお送りする予定です。厳しい社会情勢の中ですが、趣旨をご理解くださり、ご協力をよろしくお願い致します。



話題

お香の移動販売車「Incense Station ことことワゴン」

香老舗松栄堂(研究会会員)が、お香の移動販売車「ことことワゴン」をこの7月からスタートされています。



お香の移動販売車「ことことワゴン」。お抹茶色の車体がかっこいい!
(写真は公式インスタグラム@shoyeido_incenseから)

松栄堂の商品は通常の直営店・専門店で販売されていますが、屋外も含め移動しながら、「香りと人との新たな出会いの場として広く展開し、より多くのお客様に香りある豊かな暮らしを提案されています。実際にお香をたいてみたり、香作り体験セットを紹介・販売したりと香を知らない人たちにも楽しんでもらう工夫がこらされています。なんとテーマソングもあるそうですよ!

当面は関東エリア中心の運用とのことですが、このユニークな取り組み、京都の香文化とその楽しみ方を拡げることになりそうですね!

事務局より

○2020年9-12月の主な予定
9月下旬 第2回委員会
月1~2回適宜 事業企画チームミーティング

フェイスブック「京都工芸研究会」は随時更新しています。ぜひ覗いてみてください!

つぶやいていいですか。

ベランダで「種からガーデン」やっています。スーパーで買って食べた後の果物や野菜の種を植えているんですが、柿3本、りんご2本、アボカド1本。そして(た)さんからいただいた漆2本。みんな小さくてまだまだ花も実もなく細い幹に緑の葉っぱだけなんです。この酷暑で人間同様何度もへなへなに。あついけど頑張ろうねと声と水をかけながら、なんとかいっしょにこの夏を乗り切ってくれそうです。(ひ)